

(講座) 臨床薬学  
(氏名) 江頭かの子

(研究室) 病院薬学  
(職名) 助教

### 【研究テーマ】

1. 医薬品の適正使用に関する研究
2. 食物 - 薬物間相互作用に関する研究

### 【論文発表】

#### B 邦文

##### (B-a) 原著論文

1. 北原隆志, 江頭かの子, 濱田久之, 兒玉幸修, 龍恵美, 中村忠博, 佐々木 均, 河野 茂: 長崎県下における薬剤師のためのフィジカルアセスメント修得コースの構築とその評価. 医療薬学 37(11): 617-624, 2011

##### (B-b) 総説・アブストラクト

1. 江頭かの子, 佐々木 均, 兒玉幸修, 中嶋幹郎, 樋口 駿, 家入一郎: タクロリムスの血中濃度に及ぼすグレープフルーツまたはザボン摂取の影響, TDM 研究, 28 Suppl, s184, 2011
2. 北原隆志, 江頭かの子, 浜田久之, 兒玉幸修, 龍恵美, 中村忠博, 佐々木 均, 河野 茂: 「多職種連携による薬剤師のためのフィジカルアセスメントコース」の評価. 医学教育 42 Suppl. :163, 2011

##### (B-c) 著書

1. 江頭かの子: IV処方せんから見るフィジカルアセスメント 1 降圧薬を含む処方例. (濱田久之, 佐々木 均, 北原隆志(編): 薬剤師がはじめるフィジカルアセスメント 副作用症状を見抜くためのポイント, 南江堂, 東京, pp.142-144 所収) 2011

##### (B-d) 紀要・その他

1. 江頭かの子, 佐々木 均: 【医薬品による下痢 Q&A】 生菌整腸薬の Topics! 抗菌薬や抗がん薬とどのように併用されている? 薬局 62(3): 429-432, 2011

### 【学会発表】

#### B 国内学会

##### (B-b) 一般講演

1. 松永典子, 江頭かの子, 嶺 豊春, 能勢誠一, 宗像千恵, 安藝敬生, 神田紘介, 中村忠博, 北原隆志, 佐々木 均, 病院実務実習初年度における実習プログラムの改善および評価, 日本薬学会第 131 年会, 平成 23 年 3 月, 静岡
2. 江頭かの子, 佐々木 均, 兒玉幸修, 中嶋幹郎, 樋口 駿, 家入一郎, タクロリムスの血中濃度に及ぼすグレープフルーツまたはザボン摂取の影響, 第 28 回日本 TDM 学会学術大会, 平成 23 年 6 月, 広島

3. K. Egashira, H. Sasaki, Y. Kodama, T. Nakamura, T. Kitahara, M. Nakashima, S. Higuchi, I. Ieiri: Food-drug interaction of tacrolimus with pomelo, ginger, and turmeric in rats. 日本薬物動態学会第26回年会, 平成23年11月, 広島
4. Y. Kodama, T. Kurosaki, K. Egashira, T. Nakamura, T. Kitahara, H. Sasaki: Polyplex of pDNA with poly-L-lysine, poly-L-histidine, and  $\gamma$ -polyglutamic acid for biocompatible gene delivery system. 日本薬物動態学会第26回年会, 平成23年11月, 広島

**【過去の研究業績総計】**

原著論文 (欧文)	2 編	(邦文)	14 編
総説 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編
著書 (欧文)	0 編	(邦文)	5 編
紀要 (欧文)	0 編	(邦文)	0 編
特許	0 件		